

先生各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査内容の変更をさせていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■実施日 2026年 3月 31日（火）ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
46	4615 3G011	β -カロチン	容器	(分離後血清) 92 [遮光ポリスピッツ]	(分離後血清) 21 [ピペットチューブ]	適正容 器への 変更
	4608 3G015	ビタミンA				
	4603 3G035	ビタミンB <sub>6</sub>				
47	4610 3G080	ビタミンE				
	4617 3G090	ビタミンK分画				
71	6535 5C235	便中カルプロテクチン	報告下限	4.0 mg/kg 未満	3.8 mg/kg 未満	
76	2206 5G520	抗血小板抗体	保存	血清 冷蔵	血清 凍結	測定委 託先 にお ける 変更 のため
82	2238 5G504	抗カルジオリピンβ <sub>2</sub> グリコ プロテイン I 複合体抗体				
87	5453 5F370	IgA-HEV抗体				
90	4146 4Z280	オステオカルシン(BGP)	必要量(mL)	血清 0.4	血清 0.3	測定委 託先 にお ける 測定試 薬変更 のため
			検査方法	ECLIA	FEIA	
			基準値	M 8.4～33.1 ng/mL F 閉経前 7.8～30.8 閉経後 14.2～54.8	8.3～32.7 ng/mL	
			報告上限	999000 ng/mL 以上	1000000 ng/mL 以上	
			備考	溶血検体は赤血球に含まれるプロテアーゼにより分解されるため、使用しないでください。ビオチンを1日5mg以上投与・摂取している患者からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施してください。		

裏面もご確認下さい

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。

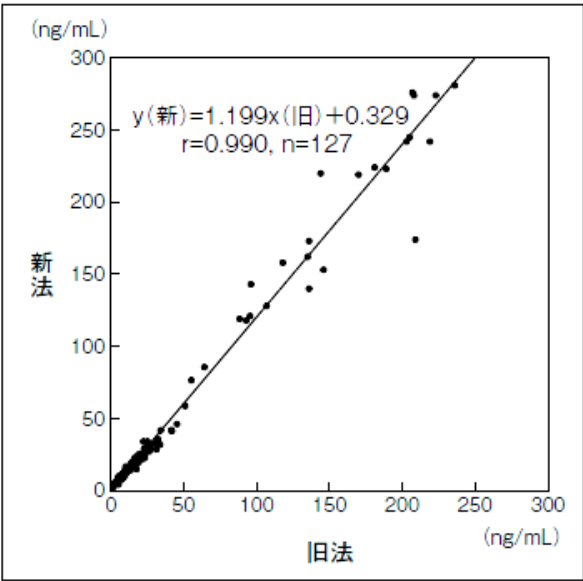
■実施日 2026年 3月 31日（火）ご依頼分より

■変更項目および変更内容

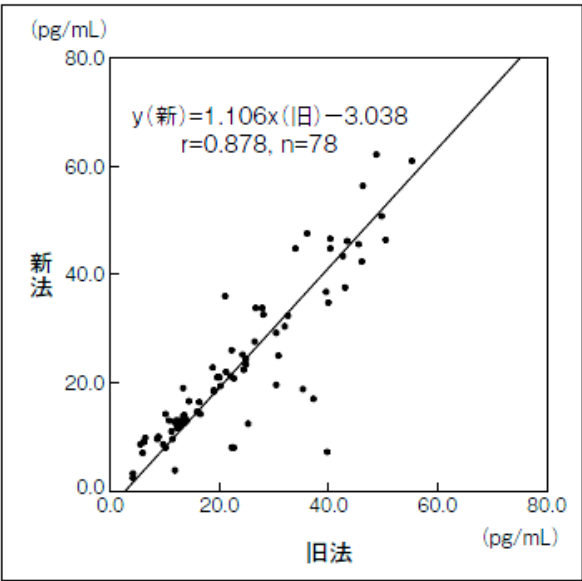
案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
91	4254 4G030	膵グルカゴン	基準値	8.8～45.2 pg/mL (空腹時)	5.4～55.0 pg/mL (空腹時)	測定委 託先 にお ける 測定 試薬 変更 のため
			報告下限	3.0 pg/mL 未満	3.5 pg/mL 未満	
			報告上限	600 pg/mL 以上	400 pg/mL 以上	
			備考	溶血検体でのご依頼は避けてください。乳びの影響により測定値が高値となる可能性があります。	溶血の影響により測定値が低値となる可能性があります。乳びの影響により測定値が高値となる可能性があります。	
110	3688 5G501	ループスアンチコアグulant〔希釈ラッセル蛇毒試験法〕	基準値	dRVVT比 1.2 以下	1.2 以下 (NR:Normalized Ratio)	測定委 託先 にお ける 変更 のため
未掲載	3165 5G502	ループスアンチコアグulant〔リン脂質中和法〕	基準値	SCT比 1.16 以下	SCT比 1.16 未満	

■相関図

オステオカルシン(BGP)



膵グルカゴン(IRG)



(委託先検討データ)